**別添３　個別支援計画の留意点**

入所者の希望する生活や課題を把握し、できる限り居宅生活への復帰を念頭において、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する上での適切な支援内容の検討に基づいて立案されるものである。

　　　　　　　　　日常生活支援住居施設　個別支援計画　様式（例）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用者氏名 | 　　　　Ａ　　　　様 | 生年月日 | 　令和○年　○月　○日 | 計画書No. | 第　　○　　回目 |
| 事業所名 | 　　　○○荘 | 個別支援計画作成担当者名 | 生活支援提供責任者施設としてどのようなコンセプトで支援していくのか、長いスパンの見通しを持ちながら記載する。　氏名：　　Ｂ　　 | 計画作成日 | 　令和○年　○月　○日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 入所者の生活に対する意向 | ・・・・・となることを望んでいます。また、・・・・・・したいと考えています。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 総合的な支援の方針 | ・・・・・・なるよう支援を行っていきます。また、・・・・・・ように支援を行います。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 生活全般の質を向上させるための課題（ニーズ） | 日常生活及び社会生活上の支援の目標（課題に対する目標） | 達成時期（期間） | 支援内容・方法等 | 備考（留意事項） |
| 内容「支援内容・方法等」は、施設がどのような専門的な支援・工夫・配慮を行って目標を達成するかを具体的に記載する。* 抽象的な記載（安定した生活が送れるような支援を行うなど）では不十分。
 | 方法 | 提供機関担当者 |
| ・・してしまう。 | ・・・できるようになる。 | ○年○月 |  |  |  |  |
| ・・が必要。 | 本人の状態に基づいた適切な「課題やニーズ（本人の意向）」を挙げ、それを改善・実現するための「目標」を具体的に（本人が十分イメージできるものとして）提示する。 | ・・ |  |  |  |  |
| ・・を望んでいる。 |  | ・・ |  |  |  |  |

本人の署名は、案の段階では不要だが、完成したものを市に提出する段階では必要となる。

　　　　年　　　　月　　　　日

本人

代理人等

【同意書】

私は、上記の個別支援計画について説明を受け、

これに基づいて支援が行われることに同意しました。